



第23号

令和3年2月1日
高山赤十字病院

病院長よりこんにちは！

拝啓 日脚伸び立春の候、ご健勝にお過ごしのことと存じます。早いもので大寒が過ぎ、あっという間に2月を迎えました。本年も開業医の先生方はじめ関係機関の皆さまには、患者さんのご紹介など相互連携にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

厳寒ではじまった今年はどうのような年になるのでしょうか。新型コロナウイルスの猛威はとどまるところを知らず、新年早々、首都圏で緊急事態宣言が発出され、1月9日に岐阜県は県独自の非常事態宣言を発令しました。このウイルスの感染で重要な点は症状が出る2日前から他人へ感染させるリスクがあり、しかも無症状で経過する人が3分の1以上いて、その人たちが他人に感染させるリスクがあるということです。したがって毎日の体温・体調チェック、マスク着用、手洗い・手指消毒、ソーシャルディスタンスを保ち、特に食事の際には距離を取るなどの基本的な注意を怠らないことが大切です。東京では「黙食にご協力下さい。」と掲示されている飲食店が増えてきたようです。正しい知識をもち、適切な感染対策を行って皆でこの難局を乗り切りたいものです。国内ではすでにワクチン接種の実施が具体化しており、ワクチン接種によってこのウイルスの勢いにブレーキがかかることを期待しています。

新年が皆さまにとって幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具
病院長 清島 満

【同封文書】

○病院長あいさつ「病院長よりこんにちは！」

緩和ケア内科外来のご案内 ……P2

医師紹介『先生ってこんな人』産婦人科副部長 加藤 雄一郎 医師 ……P3

○外来担当医表 2月分

○高山赤十字病院診療案内

…患者さんによるご予約の場合に当院への紹介状と共にお渡しいただくと便利です

○『地域連携係よりお知らせ』

- 診療科外来担当医師一覧(初診)
- 診察予約申込書 (FAX 送信票)



◆◆緩和ケア内科外来がスタート！◆◆

当院は高度ながん医療を提供するため望ましいとされる要件を満たし、高度な放射線治療が可能なこと、がん相談や緩和ケアが充実していることなどが認められ、「地域がん診療連携拠点病院」として指定されています。

R3年2月1日より長年に亘り緩和ケアに携わっている緩和医療専門医・今井奨先生による「緩和ケア内科外来」がスタートします。完全予約制にて、開業医の先生からのご紹介を受け付けます。また、内科以外の診療科からも受け付けています。

緩和ケア内科外来	
開設日時	毎週金曜 14:30~17:00 / 3人
担当医師	緩和医療専門医 今井 奨
対象患者	緩和ケアの介入が必要となる すべてのがん患者 等
対象症状	<ul style="list-style-type: none">がんまたはがん治療に伴う症状<ul style="list-style-type: none">【身体的症状】 痛み・しびれ・吐き気・嘔吐・食欲不振・便秘・下痢・呼吸苦・倦怠感【精神的症状】 不眠、不安、うつ、せん妄非がん疾患（慢性心不全、HIV/AIDS 等）
受付方法	地域連携係にてご予約受付中 【FAX】0577-32-1165 【TEL】0577-35-1880 (恐れ入りますが、患者さん・ご家族からの直接予約は受け付けておりません)



お気軽に地域連携までお問合せください。